

富士市制40周年

おしえてコマルふじ
☎ 53-1111



広報

ふじ

平成18年

5 | 5

No.893

主な内容

子どもと「本」の出会い

第4次富士市総合計画 後期基本計画を策定しました

市制施行40周年記念イベントを開催します

障害者自立支援法が施行されました

富士市・栗石町少年交流事業参加者募集

捕れたて新鮮!
田子の浦の生シラス
4月19日
田子の浦漁業協同組合

特集

子どもと

「本」の出会い

大好きな絵本を手に、笑顔の子どもたち。
皆さんが大好きな本と出会ったのは、いつでしたか？
子どものころに読み、心に残っている本はありますか？
今回は、子どもと「本」との出会いについて特集します。



大切にしたい

本との

出会い

今の子どもたちは、すてきな本と出会っているのでしょうか。
子どもが本と出会うきっかけをつくるのは、私たち大人なのです。

年齢が進むにつれ、活字離れが進んでいます

近年、テレビやビデオなどの映像の発達や、インターネット、携帯電話の普及などにより、子どもたちの生活環境は大きく変化しています。この変化により、子どもの活字離れが進んでいます。

平成16年5月に全国で行った「第50回読書調査」では、1か月間にまったく読書をしていない子どもの割合は、小学生では7%、中学生で19%、高校生で43%となっています。年齢が進むにつれ、読書離れが進んでいることがわかります。

「家庭では、あまり本は読まれていない」という富士市の現状

平成17年3月に、市は、市内の学校や家庭などを対象に、読書に関する調査を実施しました。

その結果、幼稚園や保育園、学校では、読書活動が活発に行われていることがわかりました。

一方、家庭での読書はあまり活発ではないようです。読書が家庭で習慣化されていない原因は、最近の子どもを取り巻く環境や、保護者の読書状況などが大きく影響しているようです。

本との出会いから得られることは、たくさんあります

皆さんも、本を読んで悲しんだり、どきどきしたりした経験があると思います。子どもも、わくわくするような本との出会いから、新しい発見や未知なる体験をし、心を豊かにしていきます。やがて経験する社会とのかかわりの中で必要な、他人に対する思いやりや、生きる力もはぐくまれます。

また、子どもは読書を通して、言葉を学んだり、考えたり、判断したり、表現する力を高めたりします。

こんなにもたくさんの方が得られる読書に、子どものころから親しむことができましたら、すてきだと思いませんか。

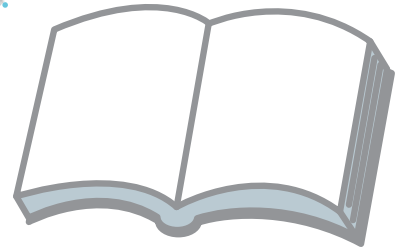
平成17年度に市立図書館で 貸し出された本 **ベスト5**

絵本

- 1★「ぐりとぐら」中川李枝子／さく
- 2★「はらぺこあおむし」エリック＝カール／さく
- 3★「ぐりとぐらのおおそうじ」なかがわりえこ／文
- 4★「三びきのやぎのがらがらどん」マーシャ・ブラウン／え
- 5★「わたしのワンピース」にしまきかやこ／えとぶん

読み物

- 1★「かいけつゾロリシリーズ」原ゆたか／さく・え
- 2★「ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団 上・下」J.K. ローリング／作
- 3★「ハリー・ポッターと炎のゴブレット 上・下」J.K. ローリング／作
- 4★「ブカブカチョコレート島こおりの国のにんじゃ」原ゆたか／著
- 5★「エルマーのぼうけん」ルース・スタイルス・ガネット／さく



子どもが読書を楽しめる街にしよう

ことし2月、市は、「富士市子ども読書活動推進計画」を策定しました。

これは、家庭や地域、学校、図書館などが連携し、子どもが読書に親しめる環境を整えていこうというものです。

これまでも、さまざまな場所で、子どもの読書活動が行われてきました。しかし、現状を見ると、子どもの読書は活発だとは言えません。子どもが読書を楽しめる街にするためには、子どもが本と出会う場所を整えたり、きっかけを与えたりすることが大切です。

それは、家庭や地域など、皆さんの身近な場所にあります。

そして、子どもに本との出会いの場を与えるだけでなく、保護者も子どもと一緒に本を楽しむことが、読書の推進につながります。

少しでも、時間ができたときには、家族で読書の時間を持つてはいかががでしょうか。

中央図書館で、毎週開催されている「おはなし会」





きょうから 本との 出会い

皆さんは子どものとき、どこで本と出会いましたか？
皆さんの身近にある、本と出会う場所。今回は、4つの場所をご紹介します。ぜひ、参考にしてください。



図書館を利用したり、読み聞かせに参加したりしている
海野理代さん・清夏ちゃん
(松岡)

少しでも、本を読む時間を大切にしたいですね

子どもが生まれてから図書館によく通うようになり、3人の子どもたちは本が大好きになりました。今は、幼稚園に通う子に読み聞かせをしています。ときどき、小学生の子たちが下の子に本を読んでもくれることもあるんですよ。

本は、子どもの想像力をはぐくんでくれるように思います。本を通じて、心が豊かな人に成長してほしいと願っています。絵本は、子どもが読む本のように思われがちですが、大人も十分に楽しめますよ。本を読み終わった後は、優しい気持ちになって心がいやされます。読み聞かせの時間は子どものためだけでなく、私も一緒に楽しむ時間になっています。皆さんも、ぜひ絵本を読んでみてください。これからも、本を読む時間を大切にしていきたいですね。

家庭で



田子浦公民館文庫「パンの笛」代表
今井 弘美さん
(川成島)

読み聞かせを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えたいです

私たち「パンの笛」は、田子浦地区の公民館や小学校などで、主に絵本の読み聞かせをしているグループです。私は、6年前に友人に誘われて参加しました。最初、子どもたちの前で本を読んだときは、笑顔で話すことだけで精いっぱい、何度も娘を相手に練習しました。

子どもたちは、自分からは読まないような本でも、読んであげると興味を持って聞いてくれます。同じ本ばかりだと子どもは飽きてしまうので、マンネリ化しないように心がけています。読み聞かせを楽しんでくれる子どもたちの笑顔や、話に夢中になっている真剣な顔を見ると、活動をしてきてよかったなと感じます。私たちのような読み聞かせを行うグループは、ほかの地域にもあります。ぜひ、機会があったら参加してほしいですね。

地域で



ほかにもあります！

本と出会う場所



◆移動図書館

約3500冊の本を積んだ「移動図書館車ふじ号」が、各地域の公会堂やスパーなど27か所に出向きます。巡回する日程は、広報ふじ毎月20日号をごらんください。

◆公民館

皆さんは、図書コーナーのある公民館があることをご存じですか。図書館を通じて、定期的に本の入れ替えを行っている公民館もあります。ぜひ、ご利用ください。

◆本はともだち子どもまつり

毎年、開催しているイベントです。大型絵本や紙芝居など、絵本とお話の世界を楽しみませんか。
とき 6月24日(土)10時～12時
ところ 富士北公民館



学校で



子どもと本を結びつける手助け
をしていきたいですね

昨年からは、全校に学校図書館司書が配置され、以前、かぎがかかっていた図書室には、いつも人がいるようになりました。現在は、子どもたちは休み時間や放課後など、いつでも自由に本を借りられます。本の貸し出しもパソコンで行い、昔と比べいぶん変わりましたね。授業で調べものがあるときなど、頻繁に利用されるようになりました。もっと利用してもらえよう、今後は子どもたちに本の活用方法を教えていきたいですね。

また、全クラスで週1回行う朝の読み聞かせや、掲示物の作成などは、地域ボランティアの人たちにご協力いただき、子どもへ読書活動を呼びかけています。今後も、地域の人たちや保護者と連携して、子どもと本を結びつける手助けをしていきたいと思っています。



吉永第一小学校の学校図書館司書
戸塚 雅子さん

図書館で



本を通じて、親と子のコミュニケーションを図ってほしい

図書館では、子どもに本と親しむきっかけづくりになればと考え、おはなし会で読み聞かせをしたり、テーマごとに本を展示したりしています。

また、日ごろから子どもが本と出会うには、周りの大人に働きかけることも重要だと感じています。

以前は、母親と来館する子どもがほとんどでしたが、最近では、父親も子どもと一緒に来館してくれて、うれしく思います。公園に行ったり、近所を散歩したり、親子で楽しめることはたくさんありますが、ぜひ本を通じて、親子で共有できる時間を楽しんでもらいたいですね。子どもが成長し大人になったとき、その時間がきっと宝物になるはずです。皆さんも、ぜひ家族そろって、図書館へ来てみてください。



中央図書館
高井 さといさん (左)
芹澤 昭代さん (右)



問い合わせ

中央図書館

☎ 51-4946

FAX 51-7135

E library@div.city.fuji.shizuoka.jp

これを機会に、子どもたちにもとのすてきな出会いをつくってあげましょう。
もちろん、子どもだけでなく、あなたも本との出会いを探してみてください。

第四次富士市総合計画

後期基本計画を策定しました

市は、「雄大な富士山のもと 躍動するまち ふじ」を目指す都市像に掲げ、平成13～22年度を計画期間とする「第四次富士市総合計画」を策定し、計画的なまちづくりをすすめています。

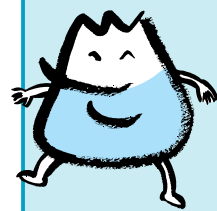
地方分権の推進や少子高齢社会の進展など、世の中が急速に変化していく中で、より現状に対応した諸施策を行えるよう、今回、基本計画の一部を見直し、平成18年から5か年の「後期基本計画」を新たに策定しましたので、お知らせします。

※本市の目指す都市像を実現するための、具体的な施策の体系を明らかにしたものです。



後期基本計画は、平成18年度から5か年のまちづくりの指針となります。この中では、事業を達成するための数値目標を設定し、計画にある施策の実現を目指します。子どもからお年寄りまで、安心して暮らせる、個性豊かで活力に満ちたまちづくりを、市民・企業・行政の連携のもとで推進していきます。

この計画の内容と、平成22年度までに達成したい数値目標を、一部紹介します



ふじどん

第1章 環境

～人と自然が調和する環境づくり～

- 地球温暖化防止の推進
↓環境家計簿作成世帯数 600世帯
住宅用太陽光発電システム導入世帯数 1700世帯
- 安全でおいしい水の供給↓耐震水道管の延長 80キロメートル
- 廃棄物の有効利用↓ごみの資源化率 28・0% など



第2章 産業

～いきいきと働ける仕事づくり～

- 地場産業等への支援、工業基盤の整備
↓製造品出荷額等 1兆5600億円
誘致企業数(5か年で) 15社
- 観光資源の整備・活用↓四大祭り入込み客数 60万人
- 農業生産基盤の整備↓農道の整備延長(5か年で) 3459メートル など

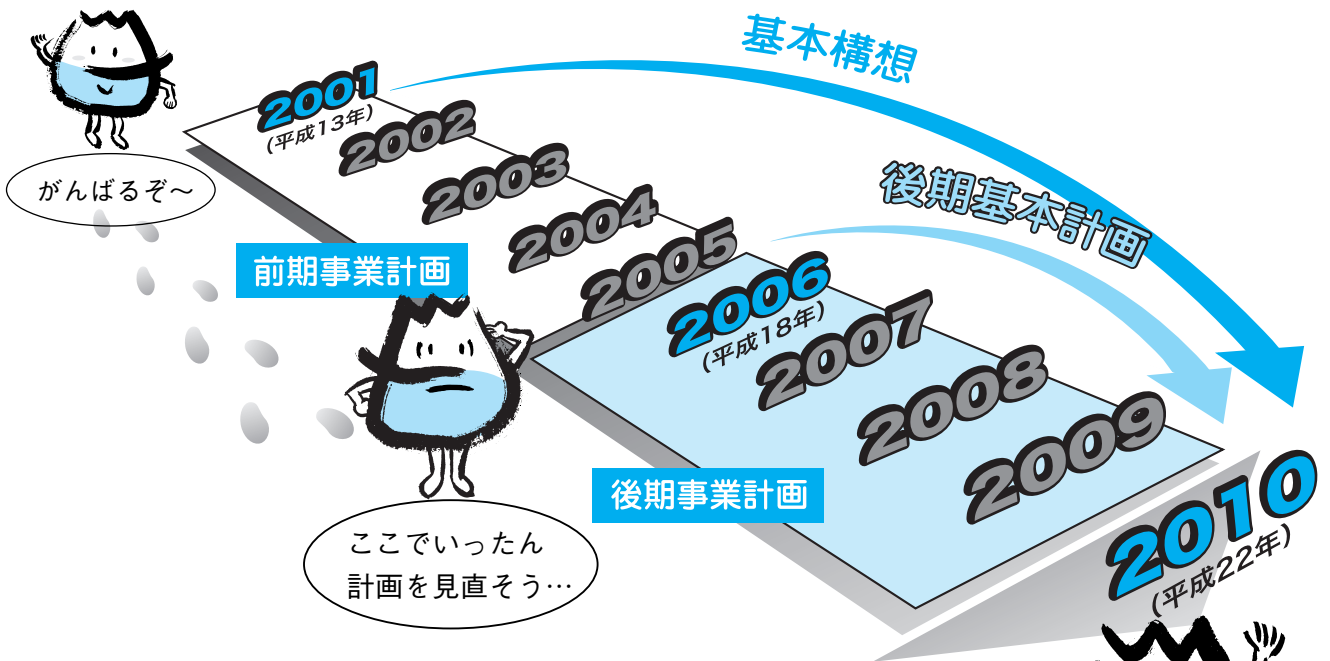


第3章 保健・医療・福祉

～健やかで温もりのある暮らしづくり～

- 健康ふじ21計画による健康づくりの推進
↓基本健康診査受診者数 2万3550人
- 子育て支援体制の充実
↓地域子育て支援センター整備数 8か所
- 地域福祉サービスの充実
↓外出支援サービス件数(年間延べ) 2400回 など





前期から後期へ、
今回の施策のポイントは…

● 地方分権の推進

★ 市民とともにつくるまち

パブリック・コメント制度の活用
など、協働のまちづくりを進めます。

★ 効率的で質の高い経営

事務事業の民営化・民間委託の推
進、行政評価システムの導入など、
行財政改革の推進に努めます。

● 少子高齢社会への対応

★ 子どもの健全育成に

取り組み意識を高める
次代を担う子どもたちは、「地域の
財産」です。市民が一体となって子
どもの健全育成に取り組みます。

★ 良好な地域社会の形成に

取り組み意識を高める
安全・安心な暮らしと、子どもか
らお年寄りまでふれあいのある地域
社会づくりを目指します。

第4章 生涯学習

〜ここからかよいあう豊かな人づくり〜

- 教育環境の整備（安心して学べる環境づくり）
↓ 小中学校校舎の耐震化率 93・10%
- 文化の創造と継承（富士山の世界遺産登録の
推進等）↓ 市総合文化祭来場者数 2万人
- 男女共同参画社会の推進
↓ 市の審議会などにおける女性の参画率
30・0% など



第5章 都市基盤

〜安全で心地よい快適な街づくり〜

- 公共交通の拡充
↓ 路線バス利用者数（年間延べ）244万人
- 中心市街地と都市拠点の整備
↓ 新富士駅周辺地区多目的施設整備率
100%
- 地震に強いまちづくりの推進
↓ 公共施設の耐震化率 85・02%
- 良質な住宅の供給 ↓ 市営住宅の住戸改善戸数 142戸 など



問い合わせ

企画課 1 (55) 2718 5 (53) 6666

A so-kikaku@div.city.fuji.shizuoka.jp

B http://fujishi.jp/cityhall/soumu-b/

kikaku/index.htm



まちかど ネットワーク

お便りをお待ちしています

このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。あなたの情報を、ぜひ広報広聴課へお寄せください。

☎55-2700 ☎51-1456

✉kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp



鮮度が自慢!

田子の浦の

生シラス

富

土市の特産品の一つである「シラス」。生シラスに、釜揚げシラス、ちりめん干し。皆さんは、どの食べ方が好きですか？

田子の浦漁業協同組合では、3月22日から、生シラスの直売を始めました。前田にある漁協の一角に販売所ができ、1パック500グラムで販売しています（金額は漁の状況によって変わります）。販売日は、日曜・祝日、旧盆、年末年始を除く毎日、時間は7時～13時です。ただし、漁の状況によって、販売されない日もあります。販売日の目印は、道路沿いに立てられるのぼり旗です。



▲捕れたてのシラスをその場で販売



▲田子の浦漁業協同組合の中にある、生シラス販売所

田子の浦漁業協同組合長の外山さんは「田子の浦のシラスは、新鮮さが自慢です。朝5時半ころ、『よいどん!』のかけ声で、27隻の船が一斉に漁場へ向かいます。6時半ころに船が戻り、すぐ競りにかけられます。生きたシラスをそのまま氷の入ったかごに入れるので、おいしさにも自信があります。

これから、シラスの最盛期を迎えます。市外の人はもちろんですが、市民の皆さんにも、地元で捕れるシラスを、ぜひ生で味わっていただきたいですね。今後は、釜揚げシラスや生シラスどんぶりの販売もやってみたいと考えています」と話します。ピンとした鮮度のよい田子の浦の生シラス。私たち、富士市民の自慢ですね。

田子の浦漁業協同組合

前田 866616

☎(61) 1004

☎(61) 9638



市は「市長への手紙」を設け、市政についてご提言やご意見をいただいています。今回は伝法にお住まいの、杉本さくらさんからのお手紙をご紹介します。

食用油の捨て方について

学校で、環境問題について学びました。インターネットで調べたら、水の汚れの中で今一番深刻なのが、生活排水中の食用油だそうなんです。てんぷら料理などで使った食用油を排水として直接流してしまう家庭が多いようです。

食用油をゼリー状にして燃えるゴミとして出せるものを、スーパーで売っています。値段が高く、個人ではなかなか買えないので、市で各家庭に配布してもらいたいんです。そうすれば、食用油による水の汚れがなくなります。このアイデアをぜひ採用してください。お願いします。

市長からの回答

ご意見ありがとうございます。ご指摘のように、食用油を排水として流すことは、環境に対



杉本 さくらさん (岳陽中学校 1年)

してとても悪い影響を与えることとなります。市民の皆さんに、食用油を固めて燃えるゴミとして捨てるための処理剤を配布できればいいのですが、市内の全家庭に配布すると、大変な費用がかかるので、現在のところ実現するのは難しいでしょう。食用油はなるべく捨てずに、差し油をしながら繰り返し使うように心がけてください。

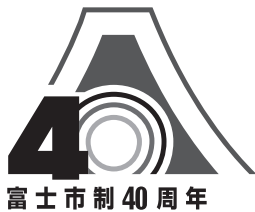
どうしても捨てる場合には、固めるのも一つの方法ですが、新聞紙や古布などに吸わせて燃えるゴミと一緒に出す方法もあります。いずれにしても、食用油は排水と一緒に流すことなく、各家庭で工夫して処理し、環境に大きな負担をかけないようにすることが大切です。皆さんのご協力をお願いします。

市でもこのようなことをもっとPRしていくことにより、市民の意識を高めていきたいと考えています。

問い合わせ 廃棄物対策課

☎(55) 2769

☎(51) 0522



富士市制40周年

市制施行40周年

記念イベントを開催します

昭和41年11月1日、2市1町（富士市・吉原市・鷹岡町）が合併し、新しい富士市が誕生しました。ことしは、富士市が合併してから40年という記念すべき時を迎えます。

今年度は、産業の振興や文化の創造など、あすの富士市発展に向け、さまざまなイベントを行います。

これまでの歩みの中で築き上げてきた富士市の歴史を振り返り、将来に向かって羽ばたく年にしていきたいと思います。



※記念イベントの詳細は、広報ふじで随時お知らせしていきます。
皆さん、ぜひごらんください。

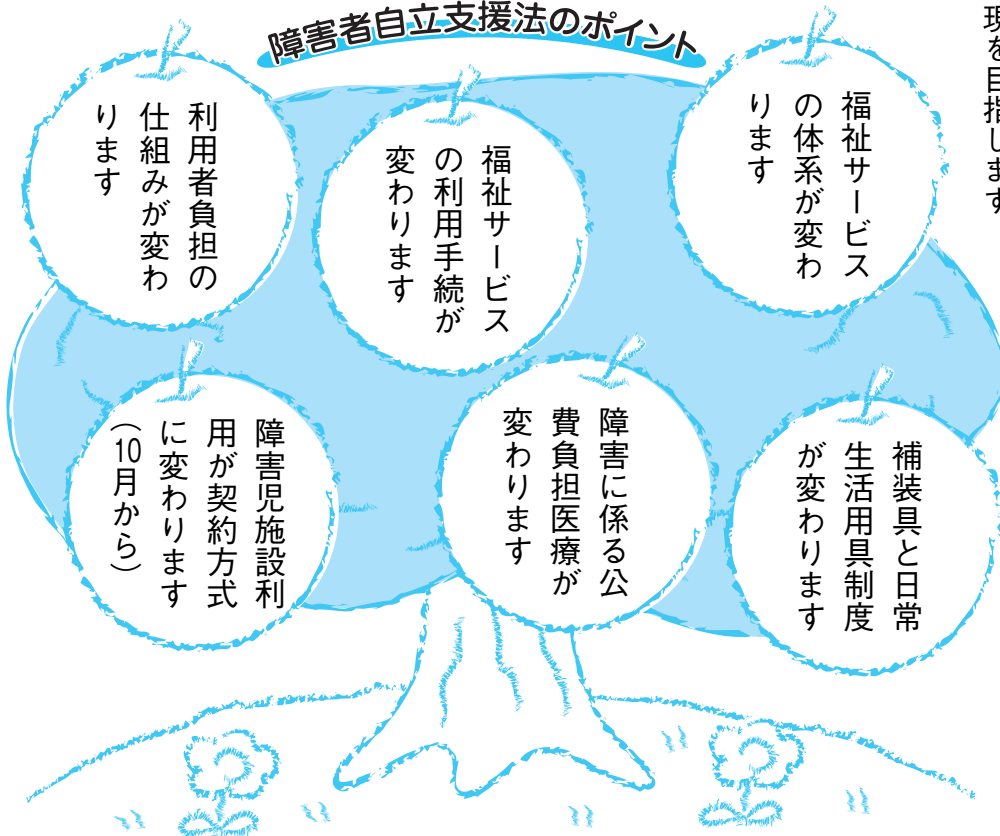
記念イベント	内容	とき	ところ	問い合わせ
NHK番組「爆笑オンエアバトル」公開録画	NHKのお笑い番組「爆笑オンエアバトル」の公開録画を行います。放送は、6月24日(土)・7月15日(土)の深夜0:00～0:29です。	5月20日(土)	ロゼシアター	NHK静岡放送局 ☎054-274-1020
富士市総合文化祭 記念公演「メモリー40 いま富士に生きる」	富士市とともに40周年を迎える総合文化祭で、記念公演を行います。	10月(未定)		文化振興課 ☎55-2874
博物館特別展「(仮)富士山ゆかりの名品展」	富士山にゆかりのある貴重な文化財の中から、歴史資料や美術資料を中心に展示します。	10月28日(土)～ 11月26日(日)	市立博物館	市立博物館 ☎21-3380
記念碑除幕式と記念植樹	合併記念公園である広見公園内に、記念碑を建立し、その除幕式と記念植樹を行います。		広見公園	企画課 ☎55-2718
市制施行40周年記念式典	市制記念日に40周年記念式典と富士市表彰式典を行います。式典の中で「富士市40年の歩み」を上映し、富士市の歴史を振り返ります。	11月1日(水)	ロゼシアター	秘書課 ☎55-2703
コンサート「見よ西風からの富士」	ロゼシアター開館を記念して三枝成彰さんが作曲した「見よ西風からの富士」(ピアノ協奏曲・新作ダイジェスト版)のコンサートを開催し、CDを作成します。			文化振興課 ☎55-2874
イングリッド・フジコ・ヘミング & モスクワ・フィルハーモニー交響楽団	世界を舞台に活躍するピアニストのフジコ・ヘミングと、ロシアの代表的オーケストラであるモスクワ・フィルハーモニー交響楽団のコンサートを行います。チケットの一般発売日は6月25日(日)です。	11月4日(土)		ロゼ・チケットセンター ☎60-2500
まちづくり講演会	「富士市の将来」をテーマに、講演・パネルディスカッションなどを行います。	11月10日(金)		企画課 ☎55-2718
DMV(デュアル・モード・ビークル)のデモンストレーション走行	JR北海道が開発を進めているDMVのデモンストレーション走行を、市内で実施する予定です。DMVは、道路と線路の両方を自在に行き来し、走行できる車両です。	11月～平成19年1月の数日間(未定)	市内(未定)	都市計画課 ☎55-2904
市民参加ミュージカル『Memory』～ロゼシアターのクリスマス☆キャロル～	市民約150人の参加による創作ミュージカルを行います。「Memory」は、あるクリスマス・イヴの夜に繰り広げられる愛と夢と希望の物語です。	12月1日(金)～3日(日)(予定)	ロゼシアター	ロゼ・チケットセンター ☎60-2500

4月から

障害者自立支援法が施行されました

ことし4月から、「障害者自立支援法」が施行され、障害福祉施策が大きく変わりました。

これにより、障害者が地域で安心して暮らせる社会の実現を目指します。



障害者福祉サービスが一元化されます

障害の種類（身体障害・知的障害・精神障害）によって、受けられるサービスが異なっていましたが一元化されます。障害の種類にかかわらず、必要とするサービスを、市が責任を持って提供します。

サービスには、個々の障害の程度や生活環境に応じて個別に支給決定が行われる「自立支援給付」と、市が独自に利用者の状況に応じて柔軟に実施できる「地域生活支援事業」があります。

自立支援給付の内容

● 介護給付

居宅介護・重度訪問介護・行動援護・児童デイサービス・短期入所（ショートステイ）・施設入所支援 など

● 訓練等給付

自立訓練・就労移行支援・グループホーム など

● 自立支援医療

今までの更生医療・育成医療・精神通院公費などを一元化
● 補装具

地域生活支援事業の内容

- 相談支援
- 居住支援
- 日常生活用具の給付など
- コミュニケーション支援 など

サービスの量と所得に応じた負担を

サービスを利用する人は、サービスの利用量と所得に応じた費用を負担するようになります。障害の種類で異なっていた食費や光熱費などの実費負担も見直され、共通の仕組みに変わります。

また、低所得者層に配慮した軽減策がとられています。

問い合わせ

障害福祉課（市庁舎4階北側）

1(55) 2761 5(53) 0151

E: syougai@div.city.fuji.shizuoka.jp

月ごとの利用者負担には、上限があります。

自立支援給付の定率負担は、所得に応じて4区分の月額負担上限額が設定されました。1か月に利用したサービス量が多くなっても、上限額以上の負担をすることはありません。

区分	世帯の収入状況	月額負担上限額
生活保護	生活保護受給世帯	無料
低所得1	市民税非課税世帯で、サービスを利用する本人の収入が80万円以下の人	1万5,000円
低所得2	市民税非課税世帯 例1) 3人世帯で障害基礎年金1級受給の場合、おおむね300万円以下の収入 例2) 単身世帯で障害基礎年金以外の収入が、おおむね125万円以下の収入	2万4,600円
一般	市民税課税世帯	3万7,200円

詳しくは、障害福祉課までお問い合わせください。



雫石町で新しい仲間と出会おう！



富士市・雫石町少年交流事業 参加者募集



平成16年交流事業（雫石町）

富士市と岩手県雫石町の交流は、35年前、雫石町上空で125人の富士市民が犠牲となった航空機事故をきっかけに始まりました。平成16年からは、両市町の小学生が交互に訪問し、施設見学や体験学習などを通して友情を深め合っています。

ことしの夏、緑豊かな雫石町で、仲間と一緒にすてきな思い出をつくってみませんか。



航空安全祈念の塔



ホームステイ体験



慰霊の森清掃活動

- と き** 7月28日(金)～31日(月) 3泊4日
※7月9日(日)に事前研修、9月3日(日)に事後研修を行います（各日とも午前）。
- 行き先** 岩手県雫石町（交通手段：バス）
- 内 容** 高エネルギー加速器研究機構見学（茨城県つくば市）、雫石町歴史民俗資料館見学、小岩井農場まきば園体験学習、慰霊の森清掃活動、ホームステイ体験
※都合により、内容が変更になる場合があります。
- 対 象** 市内在住の小学校5・6年生 40人
- 参加費** 7,000円（参加決定後に納入）
- 申し込み** 6月5日(月)～9日(金)の9:00～17:00に、申込書（生涯学習課、各公民館で配布）に必要事項を記入し、生涯学習課または各公民館へ
※応募者多数の場合、6月中旬に抽せんを行います。結果は応募者全員に通知します。

問い合わせ 生涯学習課（市役所7階）

1 55-2873

5 53-8525

E syakyou@div.city.fuji.shizuoka.jp

日曜・夜間納税相談
～市役所～

(市県民税・固定資産税・軽自動車税)

6月1日E・2日F 17:00～19:00

6月4日A 9:00～16:00

収税課(3階) 1 55-2730

公文書の公開実施及び
個人情報開示の実施状況

総務課 1 55-2707

平成17年度の公文書の公開請求は、73件ありました。

実施機関	公開の区分	公開請求数	全部公開	部分公開	非公開	文書存在	請求取下
市長		65	42	23	0	0	0
教育委員会		6	4	2	0	0	0
公営企業管理者		2	0	1	0	1	0
合計		73	46	26	0	1	0

平成17年度の保有個人情報の開示請求は、6件ありました。なお、保有個人情報の訂正請求、利用停止請求はありませんでした。

実施機関	開示の区分	開示請求数	全部開示	部分開示	非公開	保有個人情報存在	請求取下
市長		6	3	0	0	2	1
合計		6	3	0	0	2	1

※公文書公開窓口・保有個人情報開示窓口は、市役所7階総務課東隣にあります。お気軽にご利用ください。

光化学オキシダントにご注意を!

環境保全課 1 55-2774

これから夏にかけて発生しやすくなる光化学オキシダントは、人間の目やのど、農作物などに影響を与えることがあります。

光化学オキシダントの注意報が出たら、次のことに注意しましょう。

- ・目やのどに刺激を感じたときは、洗顔やうがいをする
- ・屋外での運動、自動車の運転を控える

★農作物や動物に異常が認められたとき

農政課 1 55-2781
林政課 1 55-2783
みどりの課 1 55-2793



★身体に異常を感じたとき

環境保全課 1 55-2774
保健医療課 1 64-8991
富士保健所 1 65-2156



富士市コールセンター
おしえて
コベルふじ

ちょっとしたお問い合わせに、
専門のオペレータがお答えします

☎53-1111

受付時間 8:30～19:00(土・日・祝日もやってます)
☎51-0623 A callfuji@ex.city.fuji.shizuoka.jp



地球を考える環境家計簿・スマートファミリー
参加家庭を募集します!!

夏場のエネルギー消費について考えてみませんか? 環境家計簿を提出していただき、採点して返却します。優秀家庭は12月の環境シンポジウムで表彰します。また、環境家計簿を提出した人全員に、認定証や記念品を進呈します!

期間 7月～9月の3か月

定員 100世帯(応募者多数の場合抽せん)

申し込み 5月31日(必着)までに、申込書(環境政策課または各公民館で配布)に必要事項を記入し、郵送またはFAXで、〒417-8601 富士市役所環境政策課へ 5 51-0522 (Eメールでも可。住所、氏名、電話番号を記入してください)

A ka-kankyouseisaku@div.city.fuji.shizuoka.jp

問い合わせ 地球を考える環境家計簿について 環境政策課 1 55-2902
スマートファミリーについて 廃棄物対策課 1 55-2769



パブリック・コメント～実施結果と予定案件をお知らせします～

行政経営課 1 55-2719

パブリック・コメント制度とは、市がさまざまな計画や条例などを策定するとき、事前にその案や内容を皆さんに公表して広く意見を求め、寄せられた意見を政策に反映させる仕組みをいいます。

平成17年度 パブリック・コメント実施結果

案件名(案)	担当課	意見提出数	意見反映数
1 富士市水道事業基本計画	水道総務課	8件(5人)	1件
2 第四次富士市総合計画(後期基本計画)	企画課	38件(3人)	5件
3 第三次国土利用計画(富士市計画)	都市計画課	なし	—
4 富士市事業系一般廃棄物の減量化等に関する指導要綱	廃棄物対策課	17件(1人)	5件
5 ふじパワフル85計画	介護保険課・生きがい福祉課・保健福祉センター	87件(4人)	36件
6 富士市工業振興ビジョン	工業振興課	51件(4人)	11件
7 富士市子ども読書活動推進計画	中央図書館	13件(5人)	4件
8 富士市行政経営プラン	行政経営課	88件(4人)	15件
9 富士市林道管理条例	林政課	3件(1人)	1件
10 富士市地域福祉計画	社会福祉課	69件(9人)	9件
11 富士市障害者計画	障害福祉課	53件(4人)	15件
12 富士市情報化計画	情報政策課	35件(4人)	4件

平成18年度 パブリック・コメント実施予定

案件名(案)	担当課	意見募集期間
1 富士市交通安全計画	地域安全課	5/1～6/1
2 富士市国民保護計画	防災危機管理課	9月～10月
3 富士市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例	情報政策課	未定
4 富士スモッグ改善計画	環境保全課	未定

～平成18年度の意見募集について～

今後、広報ふじをはじめ、市ホームページや中央図書館・公民館などでお知らせしていきます。



暮らしの たより

お知らせ

現在児童手当を受けていない皆さんへ
児童手当の制度が変わりました

児童福祉課 1 55-2763

4月から児童手当の支給対象年齢が、小学校6年生までに拡大され、あわせて所得限度額が引き上げられました。

新たに対象になると思われる人には、5月中旬ごろ申請書を郵送します。9月末日までに、忘れずに手続きをしてください。

対象 現在、児童手当を受けていない人で、小学校6年生までの児童を養育している人

受付期間 5月18日e～31日d
(土・日曜日を除く)

受付場所 市役所2階市民ホール
※上記受付期間以外は、市役所4階児童福祉課で、手続きをしてください(郵送不可)。

児童扶養手当額が改定されました

児童福祉課 1 55-2763

児童扶養手当額が物価スライド(-0.3%)により、4月分から改定となりました。

全部支給 4万1,880円→4万1,720円

一部支給 9,880円～4万1,870円
→9,850円～4万1,710円

一斉防疫

(希望した町内のみ実施)

環境衛生課 1 55-2768

月 日	午 前	午 後
5月22日(月)	水戸島下	水戸島下・水戸島南町
◇ 23日(火)	上横割	下横割北、四丁河原南
◇ 24日(水)	下横割南	下横割南、水戸島上南・中
◇ 25日(木)	富士中島上	中島新道町、富士中島下
◇ 26日(金)	浅間町、松本	松本
◇ 29日(月)	蓼原町1・2	国久、十兵衛北
◇ 30日(火)	蓼原町3・4、本市場町4	塔の木、川原宿
◇ 31日(水)	青島	高島町
6月1日(木)	永田町	八代町 依田原1・3
◇ 2日(金)	荒田島1	荒田島2、東本通り1・2・3

乳がん検診のご案内

～マンモグラフィ(乳房X線撮影)を導入しました～

健康対策課(乳がん検診予約専用電話) 1 64-9031

と き 5月～平成19年3月の指定日(詳しくはお問い合わせください)

と ころ フィランセ西館2階乳がん検診コーナー

内 容 マンモグラフィ(乳房X線撮影)、視触診、問診

対 象 市内在住の40歳以上の女性(2年に1回)

自己負担金 1,500円

申し込み 毎週月・水・金曜日の13:00～17:00に、電話で予約



受付番号	受付時間	マンモグラフィ	視 触 診	受付番号	受付時間	マンモグラフィ	視 触 診
1	11:00	11:15～11:30	13:00	7	12:30	12:45～13:00	13:45
2	11:15	11:30～11:45		8	12:45	13:00～13:15	
3	11:30	11:45～12:00	13:15	9	13:00	13:15～13:30	14:00
4	11:45	12:00～12:15		10	13:15	13:30～13:45	
5	12:00	12:15～12:30	13:30	11	13:30	13:45～14:00	14:15
6	12:15	12:30～12:45		12	13:45	14:00～14:15	

※受付時間を厳守し、当日キャンセルのないようお願いいたします。

※検診受付番号によって、視触診までの待ち時間が異なります。

春の出張行政相談

市民生活課 1 55-2750

春の行政相談週間(5月22日～28日)に合わせて、出張行政相談を行います。毎日の暮らしの中で、国の仕事に対する苦情や意見、要望はありませんか?

相談は無料。秘密厳守ですので、お気軽にご相談ください。

と き 5月23日c 10:00～15:00

と ころ 鷹岡公民館

定例相談日

と き 毎月第2・4金曜日 13:00～15:00

と ころ 市役所3階市民相談室

※相談は面接のほか電話や手紙でも受け付けています。

行政相談委員

氏 名	住 所	電話番号
遠藤 矢一	鶴無ヶ淵303-10	22-5450
藤田 正行	前田809-7	63-6945
小長井俊子	伝法1122	51-1908
加来 澄子	厚原183-1	71-5235

自衛官採用制度説明会

市民課 1 55-2746

種 目	資 格
2等陸・海・空士 曹 候 補 士	18歳以上27歳未満の人
一般曹候補学生	18歳以上24歳未満の人
航 空 学 生	高卒(見込み含む)21歳未満の人
看 護 学 生	高卒(見込み含む)24歳未満の人
防衛大学校・ 防衛医科大学校	高卒(見込み含む)21歳未満の人

問い合わせ 自衛隊富士募集事務所
1 51-1719

B <http://www.sizuoka.plo.jda.go.jp/>

5月の教育委員会会議

5月定例会を次のように開催します
(傍聴できます)

と き 5月16日c 9:30～

と ころ 市役所8階政策会議室

教育総務課 1 55-2865

5月の水道料金・下水道使用料

問い合わせ お客様センター 1 55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

市指定金融機関の窓口で直接お申し込みください。

持ち物 通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)※申込書は金融機関にあります。



○納入期限 5月31日D
(納入通知書は、今月中旬に郵送します)

○口座振替日 5月29日B

**市民歴史講座「かぐや姫」
～竹取伝説をさぐる～**

文化振興課 1 55-2875

とき 6月15日～7月6日 毎週
木曜日 18:30～20:30 計4回
ところ ロゼシアター 4階第1会議室
内容 竹取物語と比奈村、富士をはじめ各地の竹取説話、竹取説話と羽衣説話など
講師 中村羊一郎さん(静岡産業大学教授)ほか3人
定員 60人(先着順)
受講料 2,000円(4回分)
申し込み 5月19日～29日(必着)
に、直接または電話・はがき・Eメールに、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会文化振興課へ(連名での申し込みもできます)
E ky-bunkashinkou@div.city.fuji.shizuoka.jp

糖尿病予防教室

健康対策課 1 64-8993

とき 6月6日c・14日d、7月11日c・25日c 13:30～15:30
(7/25は9:30～12:30) 計4回
ところ フィランセ西館3階第1会議室ほか
内容 糖尿病について、食事・運動のポイント、調理実習
対象 健康診断の結果から、血糖値の改善が必要な40～64歳の人やその家族など(原則全4回出席)
定員 30人(先着順)
受講料 調理実習費の一部を自己負担
申し込み 5月31日までに、電話で健康対策課へ

**高齢者技能講習会
～網戸の張りかえ・梅雨対策～**

商業労政課 1 55-2778

とき 6月9日f 13:00～17:00
ところ 高齢者就業センター(シルバー人材センター)
内容 網の種類と選び方、簡単な網戸の張りかえ実習、カビ対策あれこれなど
講師 前田弘之さん(6日本ドゥ・イト・ユアセルフ協会DIYアドバイザー)
対象 市内在住の55歳以上の人
定員 30人程度
参加費 無料
申し込み 6月2日までに、直接または電話で商業労政課へ

平成18年度 富士市知的障害児(者)カルチャー講座

障害福祉課 1 55-2761

とき 6月～平成19年3月
ところ フィランセほか
内容 華道、茶道、料理、コーラス、体操、フライングディスク、パソコン、アメリカンフラワー
参加費 無料(ただし、講座によっては別途教材費を徴収)
申し込み 5月22日までに、電話またはFAX・Eメールで障害福祉課へ 5 53-0151
E fu-syougai@div.city.fuji.shizuoka.jp
※この講座をサポートしてくれるボランティアを募集しています。

パソコン(エクセル初級・ワード初級)・ヨガ教室

ラ・ホール富士(りぶす富士) 1 53-4300

教室名	と き	ところ	回数	定員	受講料
パソコン エクセル初級 ワード初級	7/4～27 毎週火・木曜日 エクセル初級 19:00～21:00 ワード初級 10:00～12:00	ラ・ホール富士7階 OALーム	各8回	各20人	各8,500円 (テキスト代含む)
やすらぎの 香りの中でヨガ	7/4～9/12 毎週火曜日 午後コース 13:00～14:30 夜間コース 19:00～20:30	ラ・ホール富士4階 軽体育室	各10回	各30人	各5,000円 (保険料含む)

申し込み 6月5日b～11日aの9:00～20:30に、直接ラ・ホール富士へ
※1人につき1人分の代理申し込みができます。応募者多数の場合抽せん。

●●● 「生活習慣実態調査」にご協力を ●●●

市民の皆さんの健康づくり計画として策定した「健康ふじ21計画」の見直しに反映させるため、「生活習慣実態調査」を実施します。
対象 12歳～64歳の中から、無作為に抽出された2,000人
※5月中旬に、郵送にて調査票を送付します。
問い合わせ 健康対策課 1 64-9023

5月の休日当直医

Emergency Hospitals Schedule in May
Lista de Pronto Socorro em Maio

〈内科・小児科・外科〉 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery Clinica Geral/Pediatricia/Cirurgias
救急医療センター 1 51-0099 津田 平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜・祝日 9:00～翌8:00

〈歯科〉 Dentistry Dentistas
歯科医師会館 1 53-5555 伝法 9:00～16:00
ダイヤル当直医案内 1 51-9999

とき **産婦人科** Gynecology & Obstetrics
Gineco-Obstetrica
3(水) 池田産婦人科医院 21-2228 石坂
4(木) ロゼレディースクリニック 60-5747 蓼原町
5(金) 望月産婦人科医院 34-0445 西比奈
7(日) 柵山産婦人科医院 72-2626 厚原
14(日) 武田産婦人科医院 63-5122 宮島
21(日) 谷クリニック 61-0039 八幡町
28(日) たむらレディースクリニック 65-7777 米之宮町

とき **眼科** Ophthalmology
Oftalmologia
花崎眼科医院 66-0100 青葉町
加藤医院吉原分院 57-3000 中央町1
長野医院 60-7100 柚木
阿部眼科医院 61-5810 柚木
朝岡眼科医院 52-0745 今泉3
加藤医院 34-0011 比奈
天神眼科医院 23-7050 富士宮

とき **耳鼻科** Otorhinolaryngology
Otorrinolaringologia
善得クリニック 51-8733 今泉
ぬまづ島田医院 924-0780 沼津
三島クリニック 935-6681 三島
芹沢クリニック 993-8000 裾野
よねやま耳鼻咽喉科医院 53-6885 永田町1
島田医院 987-2259 長泉町
沼津市立病院 924-5100 沼津

**5月の柔道整復師会
休日当直当番**



とき **柔道整復** Bonesetter
Clinica de osteopatia
渡辺接骨院 61-0548 富士町
二宮整骨院 53-8833 伝法
高橋接骨院 53-8751 石坂
本市場もちづき接骨院 62-4754 本市場
岩山接骨院 33-1751 鈴川町
名倉堂接骨院 63-5554 本市場
清接骨院 71-3177 入山瀬2

暮らしの たより

お知らせ

第1回 甲種防火管理新規講習会

消防本部予防課 1 55-2859

とき 6月22日e・23日f
9:00~16:30

ところ 消防防災庁舎 7階大会議室
定員 130人(先着順)

受講料 5,000円(テキスト代含む)

申し込み 5月22日から受け付けます。受講申請書(消防本部予防課で配布)、写真1枚(縦4センチ×横3センチ)、受講料を持参し、消防本部予防課へ

潤井川の水環境基準の指定が変わりました

環境保全課 1 55-2774

河川の水質における環境基準は、最も良好な水質の河川を指定するAA類型からE類型までの6段階に分かれています。

★潤井川の水環境基準類型指定について

3月31日まで B類型(BOD3ppm以下)

4月1日から A類型(BOD2ppm以下)

※BOD…生物化学的酸素要求量。河川の代表的な汚染指標です。

募集

ねんりんピック静岡 2006 総合開会式炬火ランナー

生きがい福祉課 1 55-2894

10月28日に行われるねんりんピック静岡2006の総合開会式(会場:静岡スタジアムエコパ)で炬火台に点火をする炬火ランナーを募集します。

対象 県内在住の三世帯3人を1組とした家族

定員 2家族(6人)

募集期間 5月31日まで

※申し込み方法など詳しくは県実行委員会事務局へお問い合わせください。

1 054-221-3391

B <http://www.pref.shizuoka.jp/nenrin/>



第40回 富士市展出展作品

文化振興課 1 55-2874

とき (各10:00~19:00※日曜日は16:00)

①写真・工芸展 6月15日e~18日a

②絵画・彫刻展 6月29日e~7月2日a

③書道展 7月13日e~16日a

ところ ロゼシアター展示室

出展料 1,000円

出展方法 ①6月12日b、②6月26

日b、③7月10日bの10:00~18:00

に、作品を持参し、会場へ

※出品規定など、詳しくは文化振興課へお問い合わせください。

催し

富士で生まれた幻のお茶の製法

「天下一手もみ実演」

市立博物館 1 21-3380

「天下一製法」、その優れた技術をごらんください。

とき 5月21日a 10:00~14:00

ところ 広見公園内・松永家住宅庭園(雨天の場合は市立博物館染色室)

入場料 無料

企画展

「日本三大仇討 曾我伝説」

市立博物館 1 21-3380

とき 6月3日~7月9日(毎週月曜日・6/24~29は休館) 9:00~17:00

ところ 市立博物館

内容 浮世絵を中心に、曾我兄弟にまつわる伝説を紹介

入場料 小・中学生50円 大人100円

講座教室

手すき和紙体験

~うちわづくり~

市立博物館 1 21-3380

とき 6月11日a 9:00~12:00

ところ 市立博物館北側実習室

対象 小学生以上

定員 20人(先着順)

参加費 500円(当日徴収)

持ち物 エプロン、タオル

申し込み 5月23日cの9:00から受け付けます。電話で市立博物館へ



コウノトリクラス

中央病院産婦人科 1 52-1131 内線2337

とき 5月20日g 10:00~

ところ 中央病院 2階大会議室

テーマ 不妊症診療の基本

~一般不妊治療編~

対象 不妊症で悩んでいる人、早く子どもが欲しいと考えている人

参加費 無料

申し込み 5月19日までに、直接中央病院産婦人科外来(平日14:00~16:00)へ

※講演後、不妊症相談を行います。

親子水泳教室

スポーツ振興課 1 55-2876

とき 6月12日b・13日c・16日f・17日g 18:45~20:00

ところ 温水プール

対象 市内在住で、下記の①~③

のいずれかに該当する小学生とその保護者(原則全4回出席。保護者もプールに入ります)

①水に顔をつけることができない

②水の中に潜ることができない

③水に浮くことができない

定員 親子25組(応募者多数の場合、初めての人を優先し、抽せん)

受講料 1人250円(保険料)

申し込み 5月26日(必着)までに、往復はがきまたはEメールに住所、氏名(保護者・児童)、年齢(学年)、電話番号、上記①~③の区分、教室参加回数、「親子水泳教室受講希望」を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ

E ky-sports@div.city.fuji.shizuoka.jp

親子どきやき体験

~火おこし体験、土器ペンダントづくり~

市立博物館 1 21-3380

とき 6月3日g 9:00~12:00

ところ 市立博物館陶芸室

対象 保育・幼稚園年少児から小学生までとその保護者(小学4年生以上は1人でも参加可)

定員 親子20組40人程度(先着順)

参加費 100円

持ち物 ドライヤー、軍手、ペンダントに使うひも

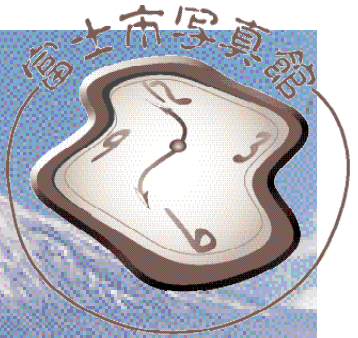
申し込み 5月25日eの9:00から受け付けます。電話で市立博物館へ



天間沢遺跡公園
(天間公民館東側・平成5年完成)



＝ 31 ＝
天間沢遺跡 発掘調査
昭和46年
(天間)



天間沢遺跡は、縄文時代中ごろ(約4,500年前)を中心とした遺跡で、昭和初期には知られていました。多量の土器や石器のほか、竪穴住居跡や配石遺構(石を用いた墓など)が発見されています。

遺跡から出土した土器
(市立博物館所蔵)



天間沢遺跡公園の近くにお住まいの

父・渡辺 勲さん(右)
娘・藤代 律子さん(左)
(天間)

憩いの場所であってほしいですね。
不思議ですね。
あつた場所が畑になり、また住宅街に……。
あつた場所が畑になりました。大昔、集落が
あつた場所が畑になり、また住宅街に……。
不思議ですね。
今では、公園として整備され、近所の人々の散歩コースになっています。皆さんが進んで草取りなどをしてしてくれるので、いつもきれいです。これからも皆さんの憩いの場所であってほしいですね。

畑から土器が出て「ドキッ!?!」
現在、遺跡公園がある場所は、もともと私の畑で、陸稲や野菜をつくっていました。当時、くわで土を掘ると、ときどき「ガッン!」とつぼのような物にぶつかり、それが歴史的に価値のある物(縄文土器)とは知らず、「作業の邪魔だ」と無造作に捨てていました。
畑や田んぼが多かった天間沢一帯で、その後、縄文時代の遺跡が見つかったと聞いて驚きました。今思えば、しっかりととした形の土器も多かったのに、私はもつたないことをしていましたね(笑)。
あのころ、あちこちで発掘作業が行われましたが、やがて家が建ち並び、すっかり景色が変わりました。大昔、集落があつた場所が畑になり、また住宅街に……。不思議ですね。

平成18年5月5日号 (毎月5日・20日発行)



4月の異動で、編集室に配属となりました。先日、シラス漁の取材に同行し、朝日の注ぐ中、必死にシャッターを切りました。初めての経験に緊張と戸惑いの連続です。しかし、現場で皆さんの声を聞き、それを形に残すことができる、そのような機

会に恵まれたことに感謝。不安は募りますが、周りの皆さんの温かさに支えられていることを強く実感する毎日です。これからの多くの出会い、そこで感じた思いを大切に、一歩ずつ成長していけるよう頑張っています。よろしくお願ひします。(yu)

人口	243,287人	(前月比-167)
男子	120,889人	(-81)
女子	122,398人	(-86)
世帯	87,435世帯	(+124)

4月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123(代) ㊚0545-51-1456

